

森林づくりミニ講演

演題 未来の子供たちのために！ ～ 取引から取り組みへ ～

講師 材木屋のおせっかい専務 宮崎 淳貴さん
(瑞穂木材株式会社 専務取締役)

MEMO

宮崎淳貴 Junki Miyazaki (36 歳)

「長野県の山を綺麗にしたい

材木屋のおせっかい専務」

資格:二級建築士

特技・趣味:ゴルフ

(長野県アマチュア選手権 決勝出場)

瑞穂木材株式会社 専務取締役

M2promotion 株式会社 代表取締役

長野県 林務部 信州ウッドコーディネーター



長野県産の木材をもっと広めたい、良さを知ってもらいたい。そして長野の山を綺麗にしたいという想いで各方面にて活動中。

2 年前より SNS にて活動を発信。反響が大きく関係人口の大事さに気づき、木の良さをもっと地域の方々に知ってもらうために様々な商品開発に取り掛かる。

木のスノーボード(メーカー名:木島板工房コラボ)、杉のフレグランス(ブランド名:Re:n)、子どもたちへの木工ブランド(ZATSUMOKKO)等

更に今春、培ったノウハウを地域で困っている企業に提供したいとの思いで SNS コンサルティング会社「M2promotion 株式会社」を設立。

現在、更に活動の様子などを SNS(ショート動画など)で発信を始める。

tiktok→[@mizuhomokzai](https://www.tiktok.com/@mizuhomokzai)

youtube→[ミズモクちゃんねる](https://www.youtube.com/channel/UCmizuhomokzai)

Instagram→[@mizuhomokuzai](https://www.instagram.com/mizuhomokuzai)

<所属団体>

日本木材青壮年団体連合会 令和5年全国大会実行委員長

長野県木材青壮年団体連合会 令和5・6年度 会長

長野県建築士会 中高支部 青年女性委員会 委員

(一社)みゆき野青年会議所 副理事長

木島平村商工会 青年部 事業委員

マルサン青年部会 直前会長

長野の林業

No.
396
2024.11.10

特集

トピックス

コラム

地域の話

県森連だより

県産材でウッドチェンジ

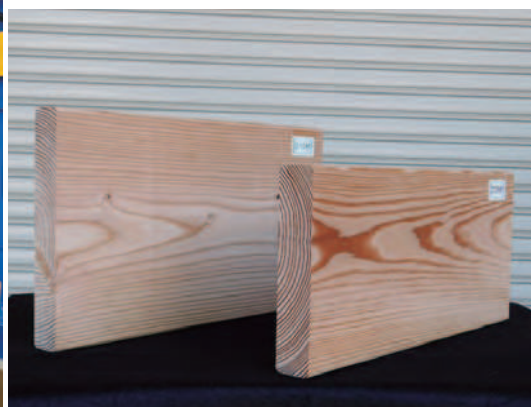
- ・狩猟者確保・育成の取組
- ・林地未利用材活用研修
- ・林業士リレーコラム
- ・佐久地域/南信州地域/北アルプス地域



瑞穂木材「新製材工場」全景



帯鋸盤製材機



2×10材・2×8材

カラマツ大径材を利用するため、2×4住宅に使用するJAS認証カラマツ部材(2×8材・2×10材)を製材する工場が、木島平村に完成しました。将来的には、年間で1000立方メートルのカラマツ丸太を製材する計画となっています。



長野の林業
フルカラー版



「ウッドチェンジ」とは？

「身の回りのものを木に変える」「木を暮らしに取り入れる」「建物を木造・木質化する」など、木の利用を通じて持続可能な社会へ転換（チェンジ）し、木材利用を拡大していくための行動です。

① 駐車を県産材でウッドチェンジ！

令和4年度から森林環境譲与税を活用し、県産材製品の開発や需要拡大に繋げる取組の支援を行っているウッドチェンジ普及促進支援事業も3年目を迎え、ウッドチェンジの輪が徐々に広がっています。今回紹介する取組は、株式会社三建（長野市）のアスファルトの駐車を木製にウッドチェンジしようという斬新なアイデアについてです。株式会社三建は主に木製サッシやウッドデッキの施工等を手掛け、木の扱いに長けた会社です。

超高耐久処理木材とは？

一般的に、木材を外でむき出しで使うと、数年で腐ってボロボロになっているのをよく見かけます。しかし、今回材料として使用している超高耐久処理木材（樹種・スギ）は、木材を圧縮、インサイジング処理を行った後に、加圧防腐注入処理を施したものです。治山事業などの木製構造物にも使用されており、その耐久性能は30年以上ともされています。超高耐久処理木材の詳細についてはコチラ↓



木に変えるメリット

駐車を木製にすることで生み出されるメリットは、夏の強烈な照り返しの抑制、都市部や公園における景観への配慮、木材の新た



▲アスファルト舗装
50.1℃

▼木製舗装 34.5℃



な需要先を確保、炭素の固定等、多様です。

現在、長野森林組合の駐車場に試験施工し、強度等の性能を検証中です。近くに御用の際は、是非覗いてみて下さい。

今後、街中でアスファルトの駐車場から木製の駐車場へと置き換え、木が皆さんにとってもっと身近な存在になる日が来ると思います。



▲施工後（木製舗装）



▲施工前（アスファルト舗装）

令和4～5年度の実組事例の紹介はコチラ↓



② ウッドパイロン

「Kolmio」(以下、コルミオ)について

コルミオは、フィンランド語で「三角形」を意味する言葉で、長野県産カラマツを主な材料として製作されています。

今までにない新規性、機能性、既存のバーが使える互換性を持ち、3枚の板を重ね合わせた単純な構造のシンプルデザイン、無垢の木を活かした質感で、人の目にも優しく景観を損ねないため、高級店の看板にも使えます。

想定される利用シーンとしては、公共施設、イベント会場等の安全保安用の誘導具、店舗などの看板、観光地やお寺などの景観保護など様々なシーンで活用できます。



▲コルミオ
(既存のバーが活用可能)

製品開発のきっかけ

製品を開発したレッドハウスファニチャー(塩尻市)の増田氏は、2020年にレジ袋の有料化問題を発端に、脱プラスチックの為ウッドバスケット(カラマツ)を発売し、ウッドデザイン賞2021を受賞したことから常に「ウッドチェンジ」を考えていたそうです。

また、町や道路で沢山のカラーコーンが目にとまり、劣化してゴミとなるプラスチックコーンもよく見かける事から、河川や海洋汚染が気になり、木工家として「コルミオ」を開発する事が、社会貢献活動として意味のある事と捉え、試作を重ねて、2024年1月のモクコレにて展示を行ったところ、多くの反響があり、特許出願まで至った。と教えていただきました。



▲マグネットで貼紙を行うことも可能

県庁で寄贈式を行いました!

県産材の需要拡大と販路開拓に向けたPRの一環として、長野県へ寄贈していただく運びとなり、令和6年8月21日(水)に県庁6階林務部長室において、寄贈式を実施しました。

当日は、製品開発をしたレッドハウスファニチャーの増田代表と原材料の提供と販路開拓の支援を行う瑞穂木材(株)の宮崎専務取締役(信州ウッドコーディネーター)から須藤林務部長へコルミオ10個が手渡されました。



▲寄贈式の様子



▲コルミオ寄贈いただきました
(左から宮崎専務取締役、増田代表、須藤林務部長)

ウッドチェンジの推進について

寄贈していただいたコルミオは、県庁玄関ホールや県庁内の各部署で開催するイベント等で活用し、PRさせていただきます。

お近くへお出かけの際は、ぜひ手に触れてみてください。

県では、2050ゼロカーボンの実現に向け、暮らしの中に木を取り入れる「ウッドチェンジ」を引き続き進めてまいりたいと思います。



▲長野県庁の玄関ホールへ設置



▲イベント等で活用しています

【県産材利用推進室】

信州ウッドコーディネーター（Cood.）を活用してみませんか？

～県産材製品の営業力強化や事業者同士の連携体制構築を支援します！～



○Cood.（呼称：コーディネー）ってどんな人？

県産材製品等に関する知識や木材の営業経験等を豊富に有しているほか、様々なスキルを有している人物を**7名配置**しています。

○どんなことをお願いできるの？

市場ニーズの把握、都市部自治体等への県産材製品PR、商談の場の創出、製品企画提案等に加えて、県内木材加工事業者の連携体制構築の支援（水平・垂直連携）や地域における木質バイオマス循環利用の仕組みづくりに関する施策への助言など、県産材の需要拡大に関することを幅広くお願いすることができます。

こんなことお願いできるの？ということもお気軽にご相談ください。

相談窓口：長野県木材協同組合連合会（TEL:026-226-1471）または、
長野県 林務部 信州の木活用課 県産材利用推進室
（TEL 026-235-7266）

○費用はかかるの？

Cood.の活動に係る報償費・旅費については、**県が負担**します。

○いつまで活動できるの？

令和6年度は、**令和7年2月末日**まで活動可能です。

ただし、予算の状況により活動を終了する場合があります。

Cood.活動のイメージ

○水平連携の例

▶地域の木材加工事業者が連携して原板をJAS工場へ供給し、JAS工場乾燥や格付け等を行い、JAS製品として出荷



地域で木質バイオマスを
持続的に利用する仕組みづくり
へのアドバイス

情報の
フィードバック



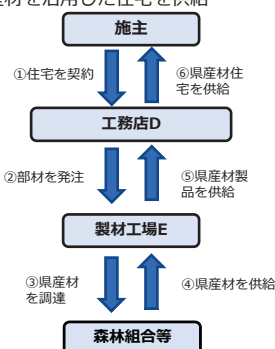
事業者間の契約・協定締結、
連携体制をサポート

商談の場の創出、製品企画提案等



○垂直連携の例

▶地域の工務店と製材工場が連携して、
県産材を活用した住宅を供給



都市圏自治体等

営業活動
市場ニーズの把握

WOOD CHANGE

信州ウッドコーディネーター(Cood.)一覧表

番号	氏 名	得意分野（一部の紹介）
1	北 村 俊 夫 (きたむら としお)	中大規模木造建造物の設計等
2	香 田 る い (こうだ るい)	県産材を活用した木工品の営業及び情報発信等
3	佐 藤 健 太 (さとう けんた)	都市部自治体等への営業、川中と連携した県産材供給体制の構築等
4	鈴 木 信 哉 (すずき しんや)	全国の木材流通、製材業界の情報収集等
5	星 川 嘉 諒 (ほしかわ よしあき)	全国の木材商社への営業、県内外の製材工場への営業等
6	松 本 寿 弘 (まつもと としひろ)	JAS、信州木材認証製品等の認証製品等
7	宮 崎 淳 貴 (みやざき じゅんき)	県産材製品の情報発信、地域の様々な事業者との連携体制の構築等